



Press Release
報道関係各位

2025年1月29日
キャロウェイゴルフ株式会社
callawaygolf.jp

キャロウェイ
ボールで初登場の◆◆◆は、
シリーズ随一の強弾道としっかり感
CHROME TOUR ◆◆◆ボール

キャロウェイゴルフ株式会社（東京都港区白金台 社長：庄司明久）は、「CHROME TOUR ◆◆◆ボール」を2025年3月下旬より、全国のキャロウェイゴルフ取扱店とキャロウェイ オンラインストア(callawaygolf.jp)にて発売いたします。

2024年登場のCHROMEシリーズ ボールに、ハードヒッター向けの「CHROME TOUR ◆◆◆ボール」が新たに追加されました。構造は4ピースとなっています。特徴は、ロングゲームにおけるCHROME TOURボール以上の低スピント、CHROME TOUR Xボールを上回るしっかりとした打感。より芯を感じるフィーリングのインパクトから強弾道が生み出され、まさに空気を突き破るように遠くへと孤を描いていきます。もちろん、この球筋の実現には、素材の配合などが最適化されたハイパー・ファストソフト・コア、ハイスピード・デュアル・マントルと、多くの六角形のなかに円形を組み込んだシームレス・ツアーエアロも大きく貢献。最新設備で、従来以上に均一な厚みで成形可能となったハイパフォーマンス・ツアーウレタンソフトカバーによる、グリーン周りでのパフォーマンスも含め、プロや上級者が十分に納得するレベルのパフォーマンスを得られます。ラインアップは、2種類。定番のホワイトとトリプル・トラック テクノロジーを採用したホワイトを用意しました。

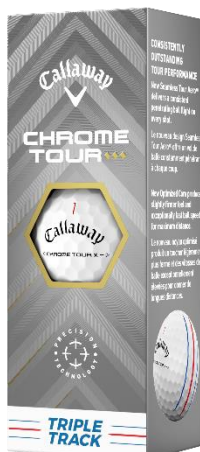
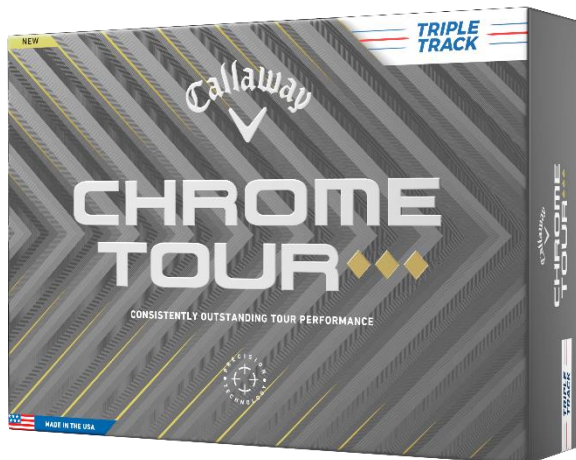
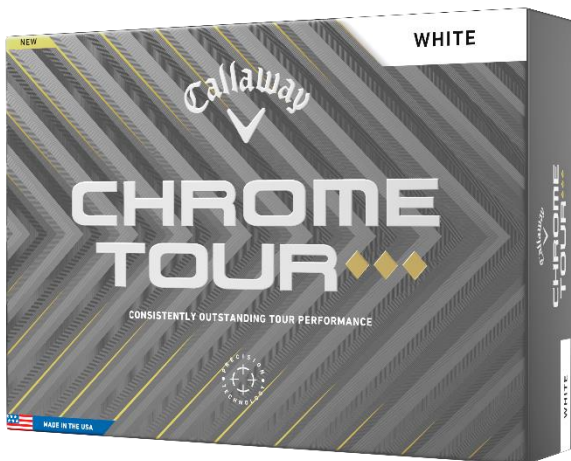
CHROME TOUR ◆◆◆（クロム ツアー トリプルダイヤモンド）ボール

**CHROME
TOUR** ◆◆◆

2025年3月下旬発売予定

CHROME TOUR ◆◆◆ボール
【価格】オープンプライス

ホワイト

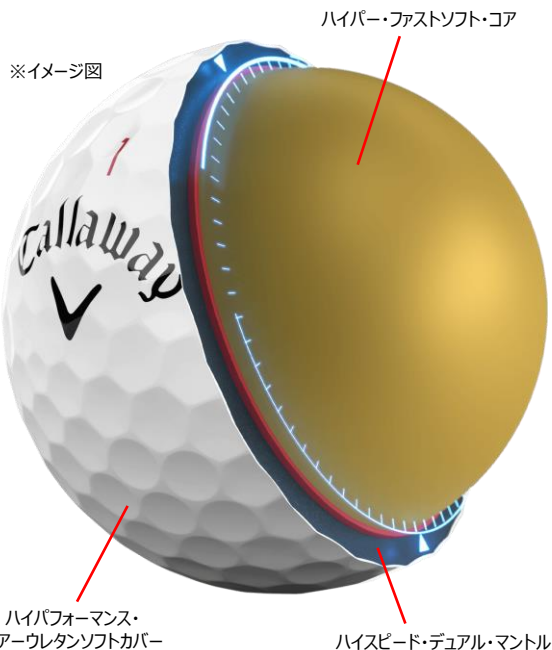


ホワイト トリプル・トラック



Press Release
報道関係各位

2025年1月29日
キャロウェイゴルフ株式会社
callawaygolf.jp



ロングゲームでは、CHROME TOURよりも低スピンの

新たに誕生した「CHROME TOUR ◆◆◆ボール」は、弾道の高さがCHROME TOUR XボールとCHROME TOURボールの中間に位置する中弾道で、ロングゲームにおいてのスピン量は3種類のうちでもっとも少なく、打感もいちばんしっとりとした味つけとなっています。また、ティーショット時のボールスピードは非常に高く、ロングアイアンでのキャリーも出て、しっかりと距離を稼いでいくことができます。より芯を感じるようなフィーリングを好み、さらに低スピンの強弾道を打ちたいと考えているプレーヤーに適したボールと言えます。もちろん、グリーン周りでのアプローチにおけるスピン性能も、プロや上級者が好むハイレベルなものです。ラインアップは、ホワイトとトリプル・トラックのホワイトの2種類です。

配合を見直し、生産管理も徹底して完成したニューコア

「CHROME TOUR ◆◆◆ボール」も含めたCHROME TOURシリーズの高いボールスピードに貢献しているのが、ハイパー・ファストソフト・コアです。このコアの製作にあたっては、CHROME TOURシリーズのそれぞれのモデルに求められるパフォーマンスに合わせて素材の配合を見直しつつ、生産管理も従来以上に徹底。ロングショットでの低スピンと高い反発力を実現するコアへと仕上げられました。また、その周りに重ねられた2重のマントルも、素材の配合を刷新。ハイスピード・デュアル・マントルと呼ばれる、よりコアの性能を最大限に引き出すものとなっています。

風に影響されないシームレス・ツアーエアロ

優れた飛距離性能には、空力も大きく貢献しています。CHROMEシリーズでは、シームレス・ツアーエアロと名づけられた新たなカバーパターンが採用されており、特徴は、キャロウェイ独自の六角形のパターンが数多く並んでいるなかに、複数の円形も含めている点です。これにより、風に影響されやすい落ち際でも、ブレない弾道を実現。想定した距離をしっかりと打っていただけるようになり、同時にキャリーもこれまで以上に伸びるようになりました。

TOPGOLFの弾道計測システムが空力に大きく貢献

この空力向上の裏には、キャロウェイ傘下のTOPGOLFが展開する弾道計測システム“TOPTRACER”の存在があります。“TOPTRACER”は、とくに最高到達点から着弾までの間のボールの状態を正確にトレースし、解析する能力が優れています。これによって研究・開発が進み、シームレス・ツアーエアロの採用につながりました。

さらなる投資で、より均一な厚みのカバーが可能に

前作のCHROME SOFTシリーズで大きなトピックだったのが、プレジジョン・テクノロジーの導入でした。ボールの生産設備、工程を見直して大きな投資を行い、ボール内を視認できる3D X線技術などを採用。高精度で、設計どおりのボールをつくり出すことが可能となり、製品ごと、ショットごとの弾道のバラつきなども可能な限り軽減しました。CHROMEシリーズにおいては、この流れをより促進して、さらなる投資を実施。カバーを成形する機械を一新し、従来以上に均一な厚みのものとするのが可能となりました。生み出されるカバーはハイパフォーマンス・ツアーウレタンソフトカバーと名づけられており、アプローチショットでは、より優れたスピンコントロール性能を発揮します。なお、前述のコア、マントル、カバーパターン同様、このカバーも、「CHROME TOUR ◆◆◆ボール」に合わせた専用の設計となっています。

設備へのさらなる投資で、ウレタンカバーの厚みが、これまで以上に均一なものに

六角形のパターンのなかに、円形も混ぜ合わせて構成されているシームレス・ツアーエアロ



カラーには、スタンダードなホワイトに加え、ホワイトのトリプル・トラックもラインアップ

【CHROME TOUR ◆◆◆ボール スペック】

コア	ハイパー・ファストソフト・コア
中間層	ハイスピード・デュアル・マントル
カバー	ハイパフォーマンス・ツアーウレタンソフトカバー
カバーパターン	シームレス・ツアーエアロ
ボール構造	4ピース



Press Release
報道関係各位

2025年1月29日
キャロウェイゴルフ株式会社
callawaygolf.jp

CHROME POSITIONING MAP

